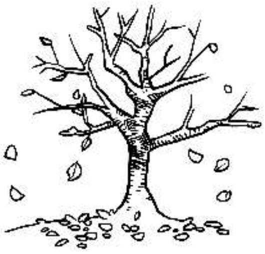

11 月

図書館だより

平成 29 年

吾妻中学校

「 読 書 講 話 会 」

11 月 8 日（水曜日）6 校時

講師　　小桧山　六郎先生

元野口英世記念館学芸員 小林栄顕彰会　　福島地域文化研究所所属

今年の読書週間には、読書の魅力について町内在住の小桧山六郎先生から、穏やかな語り口でユーモアを交えてのお話を、楽しく聴かせていただきました。

高校生の時、友達に誘われて入った読書クラブで、本の感想を発表したり批評しあったりしたことがとても楽しく、それから本を読むことが好きになったそうです。

読書の良いところは、実際には体験できないことを、体験できること。この広い宇宙の中で、自分はちっぽけな存在だと本を読んで気づかされること。そのような体験が知らず知らずのうちに心の栄養素となり心が豊かになることだそうです。

続いて大型絵本の読み聞かせでしたが、しかしまさかの、「ともだちや」だったので、今年の文化祭の出し物を思い出してしまう場面もありました。

最後は、絵本コンクールで佳作に入った小桧山先生の手作り絵本「コッペル君」を（沼尻軽便鉄道の話）披露してくださいました。

生徒代表、渡部快翔君の「先生の話を聞いて、自分なりの読書をしていきたい。」というお礼の言葉に、皆さんも共感したのではないでしょうか。

小桧山先生は、野口博士についての本や、郷土の本など何冊も執筆されていますので、一部を紹介します。

「医聖野口英世を育てた人々」「保科正之の生涯と土津神社」歴史春秋社

「福島県謎解き散歩」「幕末・会津藩士銘々伝　上」新人物往来社